



ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

防火材料認定番号	品目名
NM-8585	塗料塗装 / 不燃材料
QM-9816	塗料塗装 / 準不燃材料
RM-9364	塗料塗装 / 難燃材料

内装用しっくい模様ローラー仕上材

ニッペ パーフェクト® インテリアしっくい

しっくい *paint* for Professional

ニッペ パーフェクトインテリア しっくい

しっくい模様の味わいのある白壁、白天井を
ローラー塗装で創ることができます。



白鷺

色数	1色(白鷺(しらさぎ))
容量	15kg / 3kg

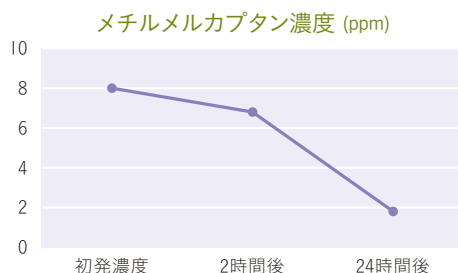
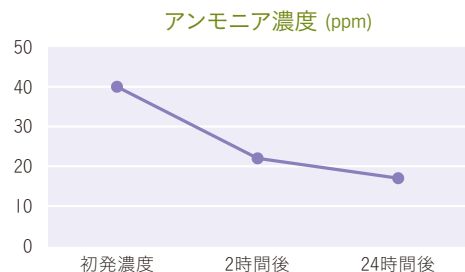
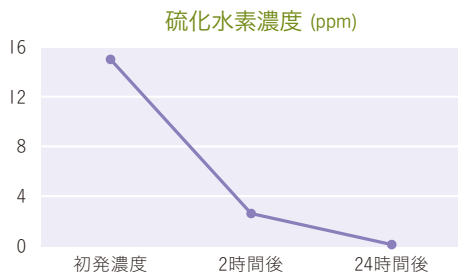
※本製品は白鷺1色のみです。調色はできません。(現場での調色も厳禁です)



快適な室内環境の提供



快適な室内環境にするためには不快な臭いを除去することが必要です。
ニッペ パーフェクトインテリアしっくいは不快な臭いの主な原因物質であるアンモニア、
硫化水素、メチルメルカプタンを吸着しますので、臭いが気になる空間へおすすめです。



臭いの例

- 硫化水素 卵の腐敗臭
- アンモニア 肉の腐敗臭
- メチルメルカプタン 野菜の腐敗臭

測定方法

5Lのテトラバッグに試験片(10cm×10cm)を入れ、所定濃度に調整した測定対象ガスを3L注入し、所定時間後のガス濃度を検知管により測定。

健康な室内環境の提供



細菌に対する抗菌性があり、また、ウイルスに対して、抑制効果があります。
住宅はもちろん学校や店舗など、たくさんの方が集まる場所におすすめです。

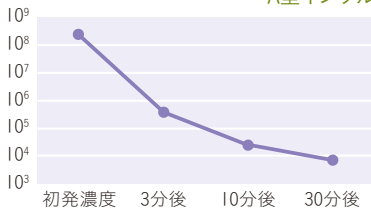
試料	大腸菌			黄色ブドウ球菌		
	生菌数	対数值	抗菌活性値	生菌数	対数值	抗菌活性値
ニッペ パーフェクトインテリアしっくい	10以下	1.0	4.8	10以下	1.0	4.2

測定方法 抗菌加工した物体に菌(10万個~40万個)を接触させ、接触させた菌の増減を計測し、無加工品との比較で抗菌効果の確認

- JIS Z 2801に準拠した試験方法で算出したデータです。
- JIS Z 2801の試験方法によって得られる抗菌活性値が2.0以上のとき、抗菌効果があるものと判断されます。

主成分の消石灰が、ウイルスを抑制します。

A型インフルエンザウイルスに対する抗ウイルス効果(pfu) ※一般財団法人北里環境科学センター調べ



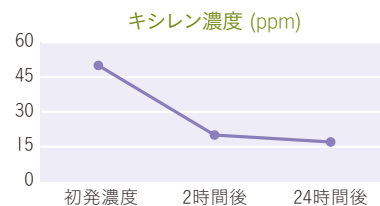
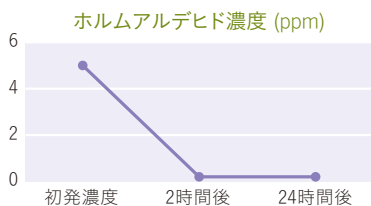
試験品	静置時間		
	3分間	10分間	30分間
「ニッペ パーフェクトインテリアしっくい」塗布試験片	3.4×10^5	2.0×10^4	8.5×10^3
抗ウイルス活性値	2.7	3.9	4.1
減少率(%)	99.8	99.98	>99.99

● 「ニッペ パーフェクトインテリアしっくい」塗布試験片

測定方法 塗布試験片(5cm×5cm)にウイルス液を接種後、所定時間静置した後の感染価の減少を測定し、そこからウイルス活性値を算出



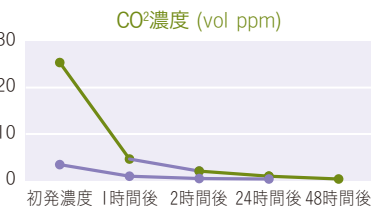
シックハウスの影響物質であるホルムアルデヒド等のVOCを吸着し、室内環境の改善に努めます。



測定方法 5Lのテトラバッグに提示資料(10cm×10cm)を入れ、所定濃度に調整した測定対象ガスを3L注入し、所定時間後のガス濃度を検知管により測定。



空気中の二酸化炭素濃度を低減し、室内環境の改善に努めます。



測定方法 それぞれのサンプリングバックに試験片(10cm×10cm)及び25と3vol ppm CO₂/Airガス3Lを封入し、1時間後、2時間後、24時間後及び48時間後にサンプリングバック内の気体をガスタイトシリンジで分取し、ガスクロマトグラフ・水素炎イオン化検出器に注入し、CO₂濃度を測定

ニッペ パーフェクトインテリアシリーズ その他ラインナップ

内装用水性特殊多彩意匠仕上材	内装用水性多彩模様シリコン系塗料	水性反応硬化形エマルジョン塗料
ニッペ パーフェクトインテリア EMO (フリッカー・シルク・トゥインクル・フロスト)	ベリアートII	水性ケンエース
内装用調湿珪藻土含有土壁模様仕上材	セラミック・シリコン系意匠塗料	
ニッペ パーフェクトインテリア土壁けいそう	インディアートCERA	

ニッペ パーフェクトインテリア しっくい

用途	一般内部壁面
適用下地	各種ボード、コンクリートモルタル、塩ビクロス面、旧塗膜（EP等）

■ 標準塗装仕様 新設

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23°C)	希釈剤・希釈率	塗装方法
素地調整	エプロレッセンス、レイタンスなどの粉物材、よごれ、油分などを除去してください。					
シーラー	ニッペ 水性カチオンシーラー ホワイト	1	0.10 ~ 0.16 ^(※)	4時間以上	水道水 0 ~ 10%	ウールローラー、 はけ、エアレススプレー ^(※)
下塗り	ニッペ パーフェクトインテリア共通下塗り 白	1	0.12 ~ 0.14 ^(※)	2時間以上	水道水 2 ~ 8%	ウールローラー、 はけ、エアレススプレー
上塗り	ニッペ パーフェクトインテリアしっくい	2	0.14 ~ 0.20 ^(※)	3時間以上	水道水 0 ~ 5%	はけ、ウールローラー


※ ・「ニッペ 水性カチオンシーラー ホワイト」のエアレススプレー使用時の使用量は0.12~0.16kg/m²/回です。
注) ・「ニッペ 水性カチオンシーラー ホワイト」の塗付け量は0.09kg/m²/回です。 ・「ニッペ パーフェクトインテリア共通下塗り」の塗付け量は0.10kg/m²/回です。 ・「ニッペ パーフェクトインテリアしっくい」の塗付け量は0.12kg/m²/回です。 ・使用量:被塗表面単位面積当たりの塗装材料(希釈する前)の使用質量・塗付け量:被塗表面単位面積当たりの塗装材料(希釈する前)の付着質量

■ 施工上の注意事項 (詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください。)

ニッペ パーフェクトインテリア しっくい

- 本製品は調色できません。カラーマックス等による調色は行わないでください。
- アルミ容器への移し替えは絶対に行わないでください。(化学反応により容器が膨張したり、破裂することがあります。)
- 通常のEP塗膜と比較して、汚れなどのシミが付きやすい傾向にあります。
- 下地にタバコやに汚れが著しい場合は、やに止め効果の高いニッペ ケンエースG-IIを塗装し、やにを止めてから標準仕様で塗装してください。
- 塗布量が多いとクラックが入るため、1回の使用量は0.2kg/m²以下にしてください。
- 塗装間隔が短いと、クラックの原因になるため、塗装間隔は厳守してください。
- 刷毛やローラーに塗料が付着したまま時間が経過すると、固形物が発生する可能性があります。
- マスキングテープを貼付すると、塗膜が黄変することがありますので、長時間の貼付は避けてください。
- 取扱い中は専用マスク、メガネ、手袋等の保護具を使用してください。
- 上塗りの刷毛塗装を行う際は、ナイロン刷毛を推奨いたします。(獣毛刷毛を使用すると、刷毛がすぐに劣化します)
- 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶性成分が表面に溶出し、黄色い粘着物などとなって析出するおそれがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- 塗装後、乾燥不十分な状態で結露などがある場合や、低温、高湿度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- 色相によっては結露によってぬれ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。
- 乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤などは拭かず、せつけん水で洗浄してください。
- 乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じることがありますが、時間とともになくなります。
- 反応硬化タイプの塗料のため、使用後ははけなどはできるだけ早く水で洗浄してください。固まった場合は、すみやかにラッカーシンナーで洗浄してください。
- JIS K 5663 1種(主として屋外用)の試験に合格する性能を有しておりますが、耐久性が必要な外壁には、外壁専用塗料をご推奨いたします。
- 塗膜に割れが生じるおそれがあるため、軟らかい塗膜の上への塗装は避けてください。
- 本品は必ず2回塗りをしてください。1回塗り2回塗りでは仕上がりが異なります。
- つや有り仕上げを塗り替える場合、種類によっては適性がない場合がありますので、試し塗りをしてから本施工してください。
- 繊維壁、耐火被覆用けい酸カルシウム板、ロックウールなどの非常に弱い素材材には塗装できません。
- 氷点下で貯蔵すると凍ります。凍らぬように5°C以下で貯蔵、保管してください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこなっておそれがあります。
- 内部塗り替えにおいて旧塗膜がOP、FEなどの油性系の場合、研磨剤を行ってください。下地処理が不十分な場合は、塗膜はく離の原因となります。
- 風化面、吸込みの著しい下地では、ニッペ 浸透性シーラー (新)、ニッペ 浸透性シーラー、ニッペ ファイン浸透シーラーをご使用ください。
- タイル面の洗浄に使用する薬剤が塗装面に付着すると、変色や早期劣化などを生じることがありますので、このような場合には薬剤が付着しない様に塗膜面の養生を行なってください。

■ 安全衛生上の注意事項

ニッペ パーフェクトインテリア しっくい		横倒禁止
<ol style="list-style-type: none"> 本来の用途以外に使用しないでください。 使用前に取扱説明書を入手してください。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。 他の容器に移し替えないでください。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。 ただちに医師に連絡してください。 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。 口をすすいでください。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をしてください。 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収してください。 容器からこぼれた時には、砂などを撒布した後処理してください。 飲み込んだ場合:口をすすいでください。無理には吐かせないでください。 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。 吸入した場合:気分が悪い時は、医師に連絡してください。 	<ol style="list-style-type: none"> 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。 鼻に露またはばく露の状態がある場合:医師の診断/手当てを受けてください。 1. 旋錠して保管してください。 2. 耐腐食性/耐腐食性内張りのある、製造者/供給者または所管官庁が指定する他の互換性のある材料の容器に保管してください。 3. 直射日光や水濡れは厳禁です。 4. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。 5. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上(スプレー缶の場合は40°C以上)の温度にはく露しないでください。 6. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切かつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意して下さい。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。) 7. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。 8. 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。 ■ 詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。 ■ 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。 	
	<h3>危険有害性情報</h3>	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 金属腐食のおそれ/2. 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷/3. 重篤な眼の損傷/4. 臓器の障害(単回ばく露)/5. 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ 		

※記載されていない各製品の安全衛生上の注意事項につきましては、各製品の安全データシート(SDS)をご参照ください。

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

- 本カタログの内容については、予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。
- ニッペ パーフェクト(登録第5523001号)は、日本ペイントホールディングス株式会社の登録商標です。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社
または日本ペイント株式会社・その他の会社、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2016 NIPPON PAINT CO.,Ltd All rights reserved.

カタログNo.

NP-UO38

MX160705T

2016年7月現在

■ 商品体系

製品名	容量
ニッペ パーフェクトインテリア共通下塗り [※]	16kg, 4kg
ニッペ パーフェクトインテリアしっくい	15kg, 3kg

※下塗りには白をご使用ください。

■ 標準塗装仕様 改修

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23°C)	希釈剤・希釈率	塗装方法
素地調整	●浮き膜を除去し、その周辺もケレンしてください。 ●粉物材、よごれ、ごみ、かびなどを除去し、清掃してください。 ●塩化ビニールクロス面のめくれ、浮き、破れなどは十分に補修し、油よごれ、水溶性の汚染物などを除去してください。					
下塗り	ニッペ パーフェクトインテリア共通下塗り 白	1	0.12 ~ 0.14 ^(※)	2時間以上	水道水 2 ~ 8%	ウールローラー、 はけ、エアレススプレー
上塗り	ニッペ パーフェクトインテリアしっくい	2	0.14 ~ 0.20 ^(※)	3時間以上	水道水 0 ~ 5%	はけ、ウールローラー

注) ・「ニッペ パーフェクトインテリア共通下塗り」の塗付け量は0.10kg/m²/回です。 ・「ニッペ パーフェクトインテリアしっくい」の塗付け量は0.12kg/m²/回です。 ・使用量:被塗表面単位面積当たりの塗装材料(希釈する前)の使用質量 ・塗付け量:被塗表面単位面積当たりの塗装材料(希釈する前)の付着質量

- 塩化ビニールクロスのはがれ、めくれ、浮きなどは接着剤で貼り付け、ローラーで圧着したり、類似クロスで面合わせをするなどあらかじめ補修してください。またクロスの接着力が低下している場合、塗装することでクロスが浮き上がることがありますので、クロスの合わせ部などはあらかじめ接着剤などでおさえておくことが安心です。
- 素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケット科学社製H500シリーズ:コンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
- 素材にセメント成分などが使われている場合は、エプロレッセンスが発生するおそれがありますので溶剤系シーラーをご使用ください。
- 防かび効果は、繁殖を抑制するものです。すでに繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。
- 塗装場所の気温が5°C未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分にしてください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- 薄めすぎは隠れい養生、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 大面積の塗装では、補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面膜が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がりが異なって見えることがあります。
- 塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りはできる限り入り隅まで入れてください。汚れ、きずなどにのみ補修が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- 布クロス、紙クロスや汚染防止のクロス(シリコン加工され水をかけると著しくはくクロス)には塗装できません。塩ビクロスで可塑剤移行が考えられる場合は所定の仕様で塗装してください。
- 可塑剤が多く含まれる塩ビ鋼板、塩ビミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
- 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密閉してから暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 塗料は内容物が均一になるようにかかはんでください。特につや調整品では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかはんしてご使用ください。
- 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密閉してから暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
※記載されていない各製品の施工上の注意事項につきましては、各製品の製品使用説明書をご参照ください。